



新型コロナウイルスの正しい知識を持とう

日本に於ける新型コロナウイルスの致死率、重症化率が、通常の風邪やインフルエンザと変わらないと分かって以降も、マスコミは日々過剰な報道で国民の不安を煽り、PCR 検査陽性者を“感染者”とする偽った情報を流し続けています。

「感染症の診断に PCR検査を用いてはならない」



PCR 検査発明者、ノーベル化学賞受賞
キャリー・マリス博士

キャリー博士はこの言葉を遺し、2019 年、新型コロナが世に出る直前に謎の死を遂げられました。

それでも「風邪は万病の元」と言われるように、用心するにこしたことはありません。

けれど日本人はすでに集団免疫を獲得しているのであれば、3 密対策やマスク着用は不必要であるばかりか、せっかく獲得した抗体を失いかねません。

新型コロナウイルスは

決して恐ろしい病原体ではありません。

正しい知識を持ち、冷静に対処してください。

PCR検査が陽性になったとしても、実際に新型コロナに感染している確率はわずか6.5%、逆に、新型コロナに感染しているのに検査結果が陰性になる人が30%もいます。



医療法人社団悠翔会 佐々木淳医師
「本当にPCR検査は必要か？」(2020.5.12)

ウイルス、細菌、真菌、原虫、ほとんどは病原性のない常在性（人と共生関係）のものです。このたびの新型コロナとされるウイルス（遺伝子配列）を、病原体であるとする証拠はどこにも見つかりません。

徳島大学 大橋眞名誉教授

新型コロナウイルス用ワクチンは

非常に危険性の高いワクチンです
徳島大学名誉教授
免疫生物学医学博士解説



新型コロナウイルスのワクチンについても、その危険性に警鐘を鳴らしておられます。



なぜ政府はマスコミの暴走を止めないのか？！

サリドマイド、イレッサ、スモン、タミフル、子宮頸がんワクチンと、日本ではこれまで数多くの薬害が生み出されてきました。そして今、また新たな薬害を作り出そうとしています。これを止めることができるのは国民一人一人の行動です。



製薬利権、薬害の連鎖にNOを！



西村やすとし #新たな日常 NISHIMURA Yasutoshi @nishy03

本日の分科会で、ワクチン接種を議論しました。ワクチンの安全性・有効性は不明ですが、国民に必要なワクチン確保に全力を挙げるべきとのご指摘いただきました。現在、ファイザー社、アストラゼネカ社とワクチン供給の基本合意済みです。ワクチン確保に努めます。



コロナ分科会「ワクチン接種の在り方 議論を」西村経済再生相 | NHKニュース [NHK] 新型コロナウイルス対策を検討する政府の分科会が開かれ、西村経済再生担当大臣は、ワクチンの接種の在り方などについて見解を示... @nhk.or.jp

午前0:19 · 2020年8月22日 · Twitter for Android

763 リツイート 1,109 引用ツイート 1,317 いいね

「新型コロナワクチンに副作用があっても責任負わない」 = アストラゼネカ

7/31(金) 21:01 配信 221



Wow! Korea



「新型コロナワクチンに副作用があっても責任負わない」 = アストラゼネカ (提供: news1)

英国アストラゼネカが、各国と締結した新型コロナウイルス感染症のワクチン供給契約には、製品の副作用に対する法的責任を免除される条項が含まれていることが分かった。同社は、英国オックスフォード大学とともに新型コロナウイルスのワクチンを開発している。

【写真】もっと大きな写真を見る

ロイター通信によると30日(現地時間)、英国アストラゼネカのロード・ドーバー副社長は「各国と締結した新型コロナウイルスのワクチン供給契約には、ワクチンの副作用が発生した場合、自社が責任を負わないという内容が含まれている」と明らかにした。

これでもあなたは
新型コロナワクチンを
打ちたいですか？



このレポート

前のレポート



まとめ
ヨガナンダ (酒井伸雄)